

庁議の概要

開催日 令和5年6月12日（月）

◎項目

- 1 男性職員の育児休業に係る各部局の目標等について【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

- 1 男性職員の育児休業に係る各部局の目標等について【総務部】

総務部より、男性職員の育児休業に係る各部局の目標等について、説明が行われた。
（総務部）

令和4年度、知事部局の男性職員の育児休業取得率は73.7%であった。また、令和4年度の出生のみでは63.2%、育児に伴う特別休暇を含む1か月以上の取得者は60.5%という結果であった。令和5年度の目標について、各部局に設定を依頼していたところ、令和5年度の出生のみで92.6%、1か月以上（育児に伴う休暇を含む）の取得者は69.2%となった。各部局長は目標達成に向けて、積極的な職員への声掛け、制度の周知など、育児休業を取得しやすい環境づくりをお願いする。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

- 第32回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）予選審査会の開催について
（文化生活スポーツ部）

まんが甲子園の予選審査会を6月16日に開催する。210校から応募があり、ここ2年より増加している。今回、海外からは、初めて中国からの応募があり、とりわけ、友好提携先である安徽省からは4校の応募あった。8月5日、6日の本選大会に向けて取り組みを進めていく。

- 空き家対策モデル事業成果発表会の開催について
（土木部）

空き家対策モデル事業成果発表会を6月15日に開催する。昨年度、6市町村でモデル事業を行った。その内、安芸市、大豊町、津野町が成果の発表を行って、横展開を図っていく。

- 知事

男性職員の育児休業取得に関して、令和4年度は70%台でまずまずの数値であるが、世間の要求水準がどんどん高くなっているということを意識して、もう一度ギアを入れて、しっかり実績があがるように取り組みをさらに進めること。

県議会が近づいているので、各部局長は過去の議会で宿題になっている事項や議論になっている事項の状況をあらためてチェックをして、対応が必要なものは議会までに済ませておくこと。